

スタッフ紹介

(2025年6月現在)



代表理事 殿岡 翼 事務局長 殿岡 栄子 事務局次長 木村 由美 監事 小松 浩 濑戸山 陽子 雪 琢馬 田辺 晃一 江連 領介 川尻 浩史

まずはお客様アカウントのご登録を!(無料)

どなたでも簡単に作成いただけます。お客様アカウントを作成いただくと、以下のサービスが無料で利用できます

- 相談会(毎月第3土曜日)や交流会などのイベントの参加登録
- 最新のお知らせの受け取り
- 「大学案内障害者版」の障害学生割引での購入手続き
- 大学案内障害者版 Web 情報サービス Basic プランの利用
- 注文・会員登録・相談利用などのサービス利用履歴の確認



会員登録で特典満載! 会員種別と年会費

- 利用会員: 年会費 2000 円(継続相談が可能)
- 賛助会員: 年会費 3000 円(センターを資金面でサポート)

会員特典

- 書籍の割引購入(利用・賛助共通)
- 大学案内障害者版の購入で、Web 情報サービス Standard プランの利用

様々な形でセンターを支援できます!

- 障害当事者の方: 体験談の執筆や交流会の企画など、一緒に活動しませんか?
- 隙間時間にボランティア: 障害者スタッフの補助で、パソコン入力、代筆などの事務作業をお手伝いください。
- 資金面からサポート: 寄付や賛助会員としてご協力ください。



企業の皆様へ

社会貢献の一環として当センターにご支援ください

障害者の高等教育における差別解消は、重要な社会課題です。当センターは、障害学生が自由に学び、社会で活躍できる未来を目指しています。

貴社の商品・サービスの広告を通じて、未来を担う障害学生への支援活動にご協力ください。ご協賛を心よりお待ちしております。



一般社団法人 全国障害学生支援センター

〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町 3-14-22 田園コープ 3 号室

- 活動時間 毎週月曜日～木曜日(午前10時～12時、午後1時～4時)
- 詳しくは <https://www.nscsd.jp/>

※このリーフレットは、「相模原市社会福祉協議会ボランティアグループ等福祉活動助成」により作成しています。

すこしの
工夫

一般社団法人

全国障害学生支援センター

まわりの
理解

先輩たちの体験にヒントが!

あなたの大学受験や学生生活を応援します!



障害学生、ご家族、

高校や大学の先生など

お気軽にお問い合わせください。

あなたのゆめのサポートー



電話

- 042-746-7719 (代表)
- 090-5807-1499 (学生相談・ボランティア等お問い合わせ)
- 080-2069-7251 (大学・企業様お問い合わせ)

FAX

- 042-705-6040
- E-mail ●info@nscsd.jp

Web

『大学案内障害者版』で検索



活動時間・アクセス

学びたいときに 学びたい場所で 自由に学べる社会を実現する

当センターは、大学進学の経験を活かし、当事者のセルフアドボケート（自己権利擁護）を支援するための様々な活動を行っています。受験や大学生活で情報が必要な時や困った時は、どんなことでもお気軽にお問い合わせください。

書籍『大学案内 2026 障害者版』(障害学生割引あり)

毎年最新情報をお届け！
大学ごとに以下の情報を掲載

- 障害学生の概要：受験・在籍・卒業した学生の状況や進路状況。
- 入試情報：視覚障害、聴覚障害、肢体障害、内部障害、精神障害、発達障害、知的障害についての受験可否や合理的配慮。学校推薦型選抜、総合型推薦型選抜の状況。
- 入学後の情報：授業での合理的配慮、障害別の支援内容、相談窓口、就職、通学など

※お客様アカウント登録でデータの検索が可能。詳細は4ページをご覧ください。



情報誌・障害をもつ人々の現在 (オンライン雑誌)

無料で購読できます！
こんな内容を掲載

- 障害学生の体験談「先輩からのメッセージ」を毎号巻頭に掲載。
過去記事も読みます。先輩たちの体験があなたの学生生活のヒントになるかもしれません。
- 大学受け入れ調査の最新データ分析
- 大学の障害学生支援の取り組みやイベント情報
- 「障害学生交流会」などセンターのイベントレポート
- オンラインの強みを生かした動画コンテンツも充実
- あなたの体験が後輩の目標になります。体験談やインタビュー掲載にご協力いただける方を募集しています！



高校生・大学生・保護者・教員の方向けのご相談

延べ1500件以上の相談実績。障害当事者だからこそ伝えられる解決の道があります！
こんなご相談お受けします

- 進学を考えているが、何から準備すればいいかわからない。
- 出願時に合理的配慮をどのように申請したらいいか不安。
- 親元を離れて自立生活を送るために準備したい。
- 入学後、大学に合理的配慮をどのように申請していいか迷っている。
- 受験勉強や学生生活で障害を補うための工夫を知りたい。
- 障害のある生徒の合理的配慮をどのように実施したらいいか相談したい。

安心して受験や学生生活に臨むために、進学なら高校1、2年から、学生生活なら大学入学後の早いうちにご相談ください。



障害学生交流会

障害学生・卒業生・センタースタッフの交流の場です。
ミニ交流会（オンライン、奇数月第2日曜日）と対面（年に1度）、みんなで楽しく交流しています。

悩んでること、困ってること、うれしいこと、当事者同士だからこそ安心して語り合える場と一緒に手作りていきましょう！

障害学生交流会の目的（抜粋）

- 普段、全国各地に散らばって互いに知り合うことも少ない障害学生同士の交流と情報交換
- 障害学生自身によるエンパワーメント（一人でも多くの障害学生がより快適な学生生活を送れるように、またセルフアドボカシーの視点が高められるように）
- 異なる障害のある学生同士の交流と相互理解（自分と異なる障害について知り、そこから見えてくるものを感じ取る。様々な障害当事者の社会的障壁について関心を持ち、同じ当事者として共感できるように）



Facebook グループ
「障害学生ネットワーク」
加入者募集中！



X (旧Twitter)



YouTube

